



令和7年6月9日

## 令和6年度 決算概要

愛媛県信用農業協同組合連合会

本日の経営管理委員会において承認された令和6年度の決算概要については、以下のとおりです。

当会の貯金残高は、県内JA貯金の減少およびJAでの運用の増加などによるJAからの預り金の減少等により、1兆4,944億円（前年度比▲5.7%）となりました。

運用資産につきましては、貯金の減少を受けまして、貸出金残高が897億円（前年度比▲22.4%）、有価証券残高は5,161億円（前年度比▲5.9%）、農林中央金庫等への預け金残高は8,741億円（前年度比▲6.4%）となりました。

損益につきましては、当会の上部団体からの配当等が行われなかったことなどの影響があったものの、有価証券運用益の増加や、前年度に比べて大型の貸倒引当金繰入がなかったことによる信用コストの減少などにより、経常利益は3,544百万円（前年度比▲1.3%）、当期剰余金は2,950百万円（前年度比▲4.5%）となりました。

なお、本業のもうけを示す業務純益は、2,993百万円（前年度比▲4.9%）となりました。

金融再生法による開示債権残高は713百万円と前年度比20百万円増加し、開示不良債権比率は0.79%（前年度比+0.20ポイント）となりました。この不良債権額については、優良保証のほか、貸倒引当金の計上等により概ね保全されており、経営に与える影響はありません。

単体自己資本比率は17.72%（前年度比+0.07ポイント）となりました。

令和7年度は、国内金利の上昇を見込むとともに、引き続き上部団体からの配当等を見込んでいないことなどから、経常収益19,323百万円（前年度比+13.9%）、経常利益3,248百万円（前年度比▲8.3%）、当期剰余金2,689百万円（前年度比▲8.9%）を見込んでいます。

当会は、今後とも一層の財務体質の健全化と強化に努め、県内のJAバンクの安定的運営に寄与することにより、愛媛農業の振興と地域の発展に貢献して参ります。

別添「令和6年度 決算概況」参照  
以上

JA 愛媛県信連  
（愛媛県信用農業協同組合連合会）

# 令和6年度 決算概況

【単体】

(単位:百万円、ポイント)

	金額等	前年度比		備考	
		増減率	増減額等		
注1)	貯金残高	1,494,424	▲ 5.7%	▲ 91,082	
	預け金残高	874,155	▲ 6.4%	▲ 59,911	
	有価証券残高	516,195	▲ 5.9%	▲ 32,262	
	貸出金残高	89,736	▲ 22.4%	▲ 25,882	
注2)	総資産残高	1,625,566	▲ 5.6%	▲ 95,742	
	貸倒引当金	705	▲ 1.6%	▲ 11	
	経常収益	16,959	▲ 9.2%	▲ 1,727	
	経常利益	3,544	▲ 1.3%	▲ 46	
	当期剰余金	2,950	▲ 4.5%	▲ 140	
注3)	業務純益	2,993	▲ 4.9%	▲ 154	
注4)	評価・換算差額等合計	10,455	▲ 17.5%	▲ 2,216	
	その他有価証券評価差額金	11,993	▲ 21.4%	▲ 3,264	
	繰延ヘッジ損益	▲ 1,537	▲ 40.5%	1,048	
	自己資本比率	17.72%	-	0.07	
	普通出資配当率	2.70%	-	0.00	
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	634	20,108.1%	631	
	危険債権	79	▲ 88.5%	▲ 610	
	要管理債権	-	-	-	
	(小計)	713	2.9%	20	
	(総資産に占める割合)	0.04%	-	0.00	
	(貸出債権に占める割合)	0.79%	-	0.20	
	正常債権	89,447	▲ 22.4%	▲ 25,880	
	計	90,161	▲ 22.3%	▲ 25,860	

< 令和7年度事業計画値 >

経常収益	19,323	13.9%	2,363	令和6年度対比
経常利益	3,248	▲ 8.3%	▲ 295	
当期剰余金	2,689	▲ 8.9%	▲ 261	

注1) 貯金残高には、譲渡性貯金を含んでいます。

注2) 総資産残高は、「貸借対照表」の資産の部の合計額です。

注3) 業務純益は以下の算式によって算出しています。

$$\text{業務純益} = \text{事業収益} - (\text{事業費用} - \text{金銭の信託運用見合費用}) - \text{一般貸倒引当金純繰入額}$$

注4) 評価・換算差額等合計は、税効果相当額を控除した値です。

## 令和6年度 決算概況 (参考資料)

【参考1】 損益の状況

(単位:百万円)

	R6年度決算		R5年度決算
		前年度比	
資 金 収 支	3,064	▲ 502	3,567
資金運用収益	10,993	▲ 587	11,580
資金調達費用(▲)	7,928	▲ 84	8,013
役 務 取 引 等 収 支	▲ 121	▲ 23	▲ 97
その他事業収支(注1)	▲ 83	▲ 1,083	1,000
経 費 (▲)	1,944	▲ 53	1,998
貸倒引当金戻入益	11	11	-
貸倒引当金繰入費用(▲)	-	▲ 646	646
有価証券関係売買損益	2,023	1,518	505
国債等債券関係	1,854	1,349	505
株式等関係	168	168	-
金融派生商品損益	▲ 0	0	▲ 0
その他経常収支(注1)	593	▲ 665	1,259
経 常 利 益	3,544	▲ 46	3,590
特 別 損 益	0	0	0
税 引 前 当 期 利 益	3,544	▲ 46	3,590
当 期 剰 余 金	2,950	▲ 140	3,090

【参考2】 金融再生法開示債権区分に基づく保全状況

(単位:百万円)

債権区分	債権額	保全額				保全額 控除後
		担保	保証	貸倒引当金	計	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	634	-	-	634	634	-
危険債権	79	0	71	6	77	1
要管理債権	-	-	-	-	-	-
計	713	0	71	640	712	1

(注1)その他事業収支およびその他経常収支は、有価証券売買損益および貸倒引当金繰入等の数値を除いています。